

## 令和4年度第1回学校評価について

10月に実施した第1回の学校評価の結果についてお伝えします。

昨年度課題とした「清掃」と「職員の信頼」は大きく数値が向上しました。

生徒によるアンケートでは「校舎の清掃が行き届いており、きれいである」にそう思うと答えた生徒は75.7%、「信頼できる教師がいる」にそう思うと答えた生徒は83.7%いました。

昨年度から取り組んだ成果だと思えます。先日来校した方もゴミ箱の分別状況とペットボトルがキャップやラベルがはがされた状態で捨てられているのを見て、とても感心していました。今年からクリーンフライデーと銘打って、金曜日に特に清掃を徹底させる取り組みも始まりました。

図書館の取り組みや、探究活動での取り組みも活発になり、評価の数値が上昇しています。

今回の学校評価から見える問題点は2つです。

### 1) 保護者の評価が全体的に低く、「わからない」という回答も多いこと

HPなどで十分な発信もしていますし、今年度は文化祭、体育祭等も保護者の方に見て頂いています。冬休み以降、1年次、2年次は保護者と教員の2者面談を順次行っていきます。

引き続き丁寧な発信と連携を心掛けます。

加えて評価項目や聞き方が妥当なのかどうかについても精査していきます。

### 2) 教員の「ワークライフバランスを確保し、自らの工夫で「余裕」を作り出すことができた。」という項目で66.6%があまり思わない、全く思わないに回答したこと

職員の勤務状態の改善を図っていきます。教員に余裕がなければよい教育もできません。引き続き学校全体で本気で取り組んでいきます。保護者の皆様も可能な範囲で御協力をお願いします。

保護者の皆様に校長からお願いがあります。

#### 1) 学校評価への協力について

全員対象にお願いしていますが、なかなか提出して頂けない方も多いです。

どうか学校をよくするために学校評価への協力をお願いします。

#### 2) 自由記述欄について。

自由記述欄のご指摘については、真摯に受け止め取り組んでいます。しかしその中にはもう少し意図をお聞きしなければ答えられないことや、誤解に基づくものが少なくありません。そうした意見はお互いにしっかりと話をすれば解決できるものだと思います。お名前を書いただければ個別に回答することができます。そのことにより不利になることは一切ありません。

よせられた自由記述欄への回答は別紙で行っています。

なお自由記述欄の中には教職員への感謝の言葉や、学校教育活動に関する賛同や応援の言葉も見られました。そんな一言ひとことが、先生方が頑張る勇気や元気になります。ご意見を寄せて頂き、本当にありがとうございました。

1月には第2回の学校評価を実施する予定です。

今後も学校教育活動への温かい御理解と改善のための厳しい御意見を頂きますようお願いいたします。

令和4年12月5日 校長

## 令和4年度 第1回学校評価 集計結果（全年次生徒対象）

令和4年10月実施

次の方法によって調査した。

4：とてもそう思う　3：そう思う　2：あまり思わない　1：まったく思わない　0：分からない・回答不能

※平均値は、「0」を選択した人数を除いて計算したものである。

分類	No	評価項目	割合 (%)					評定値			
			4	3	2	1	0	1年	2年	3年	平均
学校運営	1	大湊高校の取組や、年次の取組についての説明はわかりやすい。	27.0	61.3	8.9	0.3	2.6	3.32	3.13	3.06	<b>3.18</b>
	2	大湊高校の教職員は、生徒の教育に熱心に取り組んでいる。	29.8	57.9	7.9	0.8	3.7	3.31	3.14	3.16	<b>3.21</b>
教育活動	3	教科・科目では、生徒たちの興味・関心が持てるように目標や内容が設定されている。	24.6	60.7	10.5	1.0	3.1	3.24	3.09	3.02	<b>3.12</b>
	4	授業終了後に「理解できた」と思えるような分かりやすい授業が行われている。	18.1	65.4	14.1	0.5	1.8	3.04	3.06	2.98	<b>3.03</b>
	5	授業内容に基づいて、考査の問題が出題されている。	35.1	59.9	3.4	0.3	1.3	3.41	3.28	3.23	<b>3.32</b>
	6	授業内容や、考査が反映された評価が行われている。	33.2	59.4	3.1	0.3	3.9	3.40	3.22	3.29	<b>3.31</b>
	7	課題など様々な視点から学習の理解度を判断し、それをもとに授業が行われている。	24.6	63.9	8.4	0.5	2.6	3.20	3.14	3.12	<b>3.16</b>
	8	ICT（パソコン、タブレット等）を活用した授業が行われている。	32.7	49.2	14.4	2.9	0.8	3.37	3.02	2.93	<b>3.13</b>
	9	【1年次】「産業社会と人間」では、校外の人材を活用することにより、自分自身についてよく考えることができた。【2、3年次】「針路学」では、課題発見や探究活動をすることができた。	35.9	54.2	6.8	1.0	2.1	3.46	3.13	3.21	<b>3.28</b>
	10	教職員は熱心に指導を行っている。	31.2	58.4	6.0	1.0	3.4	3.34	3.17	3.18	<b>3.24</b>
	11	適切な情報が提供され、学校と生徒・保護者との間で意思疎通が円滑に行われている。	22.8	53.1	14.7	2.1	7.3	3.19	3.03	2.85	<b>3.04</b>
	12	校則や生活指導は生徒の実態に即して行われており、かつ、納得できる方法・内容である。	24.6	53.4	13.9	2.6	5.5	3.26	3.01	2.84	<b>3.06</b>
	13	部活動や生徒会活動などは、自分たちから積極的に活動し、個性が発揮できている。	38.0	49.5	7.9	0.5	4.2	3.38	3.29	3.22	<b>3.30</b>
14	大高祭や体育祭などの学校行事の実施時期、内容などは適切である。	34.8	55.0	4.7	1.0	4.5	3.39	3.33	3.12	<b>3.29</b>	
教育環境・その他	15	学校は、生徒の事故、怪我、病気に対して、保護者あるいは本人と連絡を十分にとり、対応している。	31.7	52.9	3.7	0.5	11.3	3.42	3.19	3.29	<b>3.30</b>
	16	学校は、不登校や心の病・いじめ等について、面談を行うなど適切に対応している。	22.8	49.5	8.9	3.4	15.4	3.13	3.07	3.05	<b>3.08</b>
	17	防災訓練や校内の安全確保など、安全対策が適切に行われている。	29.1	57.9	5.0	0.0	8.1	3.32	3.25	3.19	<b>3.26</b>
	18	図書室は利用しやすい。	19.6	41.6	12.3	2.1	24.3	3.15	3.01	2.95	<b>3.04</b>
	19	図書室では、興味・関心が持てるような図書が購入されている。	20.9	40.3	8.4	1.0	29.3	3.27	3.11	3.04	<b>3.15</b>
	20	校内・外庭ともに清掃が行き届いており、きれいである。	20.2	55.5	17.5	2.4	4.5	3.08	2.91	2.92	<b>2.98</b>
	21	学校のホームページを見て、学校の情報を知ることができる。	23.0	54.2	7.3	1.0	14.4	3.26	3.11	3.08	<b>3.16</b>
	22	信頼できる教職員がいる。	37.4	46.3	9.4	1.8	5.0	3.33	3.27	3.15	<b>3.26</b>
	23	質問や相談に対する教職員の対応は丁寧である。	29.3	59.7	4.2	0.8	6.0	3.36	3.21	3.17	<b>3.25</b>

## 令和4年度 第1回学校評価 集計結果（全年次保護者対象）

令和4年11月実施

次の方法によって調査した。

4：とてもそう思う　3：そう思う　2：あまり思わない　1：まったく思わない　0：分からない・回答不能

※平均値は、「0」を選択した人数を除いて計算したものである。

分類	No	評価項目	割合 (%)					評定値			
			4	3	2	1	0	1年	2年	3年	平均
学校運営	1	大湊高校の取組や年次の取組について、保護者に対して分かりやすい説明がなされている。	9.1	62.1	23.0	2.1	3.7	2.82	2.89	2.73	<b>2.81</b>
	2	生徒の進路選択・決定にあたり、適切な情報の提供や家庭との連携を密にした進路指導がなされている。	11.7	45.4	29.0	5.0	8.9	2.64	2.71	2.77	<b>2.70</b>
	3	校則や生活指導は生徒の実態に即して行われており、かつ、納得できる方法・内容である。	11.7	57.4	16.7	2.9	11.2	2.88	2.94	2.81	<b>2.88</b>
	4	部活動や生徒会活動などは、生徒が自主的・自発的に活動し、個性を発揮できる指導がなされている。	14.9	56.5	15.4	1.8	11.3	2.95	2.96	2.95	<b>2.95</b>
	5	大高祭や体育祭などの学校行事は実施時期等が適切である。	16.7	68.4	7.8	0.5	6.5	3.11	3.11	3.01	<b>3.08</b>
教育活動	6	学校は、生徒の事故、怪我、病気に対して、家庭との連携を密にして対応している。	14.1	52.2	16.2	2.6	14.9	2.91	2.98	2.83	<b>2.91</b>
	7	学校は、不登校や心の病・いじめ等について教育相談等を含め、適切に対応している。	7.6	39.9	18.3	4.7	29.5	2.70	2.80	2.63	<b>2.71</b>
	8	校内・外庭ともに清掃が行き届いており、きれいである。	15.7	64.8	7.6	0.8	11.2	3.10	3.16	2.95	<b>3.07</b>
	9	学校から配付される連絡文書やホームページ等により、適切な情報提供が行われている。	15.1	60.3	18.0	0.8	5.7	2.97	3.01	2.87	<b>2.95</b>
	10	生徒や保護者からの質問や相談に対する教職員の対応は丁寧である。	17.0	57.2	10.7	1.6	13.6	3.06	3.06	2.98	<b>3.04</b>
	11	P T A 決算報告・予算審議や活動計画は、適切な時期に適正に行われている。	13.1	64.5	2.6	0.0	19.8	3.17	3.12	3.10	<b>3.13</b>
	12	学校評価の項目は量・内容ともに適切である。	13.3	65.3	7.6	0.5	13.3	3.15	3.05	2.93	<b>3.05</b>

## 令和4年度 第1回学校評価 集計結果（教職員対象）

令和4年10月実施

次の方法によって調査した。

4：とてもそう思う 3：そう思う 2：あまり思わない 1：まったく思わない 0：分からない・回答不能

※平均値は、「0」を選択した人数を除いて計算したものである。

分類	No	評価項目	割合 (%)					平均
			4	3	2	1	0	
学校運営	1	教員自身が主体的であり、失敗を恐れずに挑戦できた。	22.2	58.3	11.1	2.8	5.6	<b>3.06</b>
	2	分掌会議を充実させ、他分掌・年次との連携を効果的に行うことができた。	19.4	69.4	8.3	0.0	2.8	<b>3.11</b>
	3	教員の資質向上、学校課題の解決のために校内研修・校外研修が適切に行われた。	27.8	63.9	5.6	0.0	2.8	<b>3.23</b>
	4	ワークライフバランスを確保し、自らの工夫で「余裕」を作り出すことができた。（上限1か月45時間 1年360時間 年次有給休暇16日以上）	5.6	25.0	44.4	22.2	2.8	<b>2.14</b>
	5	大湊高校の取組や年次の取組について、生徒・保護者に分かりやすく説明している。	2.8	80.6	11.1	0.0	5.6	<b>2.91</b>
	6	報告・連絡・相談、提出期限の厳守等、当たり前に行われるべき日常の業務が行われている。	8.3	52.8	36.1	0.0	2.8	<b>2.71</b>
教育活動	7	スクールポリシーの策定やグランドデザインの作成、新評価について理解しようとした。	25.0	63.9	2.8	0.0	8.3	<b>3.24</b>
	8	教員自身が受けたいと思うような授業ができた。	8.3	72.2	13.9	0.0	5.6	<b>2.94</b>
	9	授業が反映された考査を作成することができた。	36.1	58.3	0.0	0.0	5.6	<b>3.38</b>
	10	授業や考査を反映した評価ができた。	25.0	69.4	2.8	0.0	2.8	<b>3.23</b>
	11	生徒一人ひとりの状況や背景を考慮し、適切な指導ができた。	8.3	83.3	5.6	0.0	2.8	<b>3.03</b>
	12	ICTの活用が進んだ。	41.7	47.2	8.3	0.0	2.8	<b>3.34</b>
	13	校外の人材活用が進んだ。	19.4	58.3	16.7	0.0	5.6	<b>3.03</b>
	14	「産業社会と人間」では、校外の人材を活用することにより自己探究できた。	16.7	44.4	8.3	0.0	30.6	<b>3.12</b>
	15	「針路学」では、課題発見および探究活動をすることができた。	19.4	50.0	16.7	0.0	13.9	<b>3.03</b>
	16	生徒の進路達成に向けて、教員は指導力の向上に努めた。	30.6	55.6	8.3	0.0	5.6	<b>3.24</b>
	17	生徒の進路選択・決定にあたり、情報の提供や保護者と連携した適切な進路指導がなされている。	11.1	63.9	8.3	0.0	16.7	<b>3.03</b>
	18	校外模試等による学力把握と分析が適切になされている。	8.3	58.3	22.2	2.8	8.3	<b>2.79</b>
	19	校則や生活指導は生徒の実態に即して行われており、かつ、納得できる方法・内容である。	13.9	58.3	25.0	0.0	2.8	<b>2.89</b>
	20	生徒が主体的に物事に取り組めるよう支援した。	19.4	66.7	11.1	0.0	2.8	<b>3.09</b>
教育環境・その他	21	大高祭や体育祭などの学校行事は実施時期、内容など適切である。	22.2	55.6	19.4	0.0	2.8	<b>3.03</b>
	22	生徒の事故、怪我、病気に対して、家庭と連携した対応が適切に行われている。	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	<b>3.33</b>
	23	不登校や心の病・いじめ等について教育相談等を含め、適切に対応している。	22.2	63.9	5.6	2.8	5.6	<b>3.12</b>
	24	防災計画・防災訓練・安全点検など安全対策が適切に行われている。	16.7	58.3	16.7	0.0	8.3	<b>3.00</b>
	25	図書室の利用向上のため、図書選定が適切に行われ、利用環境の整備に努めている。	22.2	55.6	11.1	0.0	11.1	<b>3.13</b>
	26	校内・外庭ともに清掃が行き届いており、きれいである。	11.1	61.1	27.8	0.0	0.0	<b>2.83</b>
	27	PTA広報誌等やホームページにより、本校への理解・協力を求めることができた。	25.0	63.9	2.8	0.0	8.3	<b>3.24</b>
	28	生徒や保護者からの質問や相談に対する教職員の対応は丁寧である。	44.4	55.6	0.0	0.0	0.0	<b>3.44</b>
	29	会計監査が適切におこなわれている。	47.2	36.1	2.8	0.0	13.9	<b>3.52</b>
	30	学校評価の項目は量・内容ともに適切である。	27.8	52.8	13.9	0.0	5.6	<b>3.15</b>